



団体の部

# 環境大臣賞

団体名・グループ名

## 箱島こどもホタルレンジャーの会

審査委員の評価のポイント

ホタルの里で、箱島ホタル保護の会が「ホタルを大切に子どもを育てよう」と声をかけて発足。毎月1回学習会を開催し、ホタルや川のこと、箱島の自然、文化などについて学んでいる。また、源流から合流点まで歩いての観察や川遊び、クロマドボタルの観察等を行った。子どもたちの発見、楽しさが伝わるレポートであったこと、地域との交流を中心に活動が展開されたことが評価された。

活動の場所 箱島ほたる保護地周辺 (鳴沢川、竹之沢川)	活動したこどもの人数 32人
	活動したこどもの学年 小学1～5年生
活動継続年数 2年	主な受賞歴 なし

活動グループ(学校・団体)の紹介、活動頻度

箱島地区では、毎年6月下旬に地域の子供たちや保護者を集めてホタル学習会を行っている。平成18年に開催した際、箱島ホタル保護の会の方が「ホタルを大切に子どもを育てよう」と声をかけて本会が発足した。本年度は、メンバーが32名と多くなり、3つ班をつくって活動している。各班では、班の旗をつくって活動する時にその旗を立てて団結している。6・7月のホタルが舞う時期は、第1～3保護地に行って、ホタルを鑑賞し、ホタルの数をかぞえたり、ゲンジ、ヘイケのホタルの違いを学んだり、ゴミを拾ったりする活動をしている。さらに、毎月1回、学習会を開催し、ホタルのことや川のこと、箱島の自然、文化などについて箱島地区を歩きながら、人里のすばらしさを学ぶ活動をしています。

活動の概要(活動の経緯も含めてご記入下さい)

昨年度は、ほたる保護の会の方とともに、ほたる保護地に行って、ホタルの数やカワニナを調べたり、ゴミを拾ったりしました。ホタルの舞う6・7月までの活動であった。本年度は、それらの活動とともに、毎月1回、ホタル保護地の様子や箱島地区の川を探る学習会等に取り組んだ。第1保護地の水源に行き、川を下りながらカワニナを見つけたり、昆虫や植物の話を聞いたり、箱島の歴史、文化の話を聞いたりしながら吾妻川に合流するまでを歩いた。川に入った子どもたちは楽しくて大喜びだった。夜、クロマドボタルの観察も行った。クロマドをつかまえてみると「こんなのが光るの?」と不思議そうに子どもたちはスケッチしていました。名水百選箱島不動尊の湧水を見学し、ホタルレンジャーの活動を地域の皆さんに知ってもらおうと、報告会を開催したところ、大好評であったとともに、町広報紙にも紹介され、充実した活動実績を上げることができた。

団体・グループ名

箱島子どもホタルンジャーの会

活動の場所（様子や環境など）

東吾妻町箱島 ホタル保護地周辺  
(鳴沢川・竹之沢川)

タイトル

ホタルと人が暮らす 自然を守ろう！

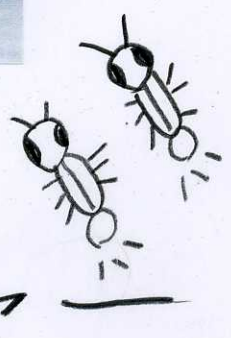
活動を始めたきっかけ（興味を持ったことなど）

私たちの住む箱島では、ホタルがたくは舞う  
6月下旬になると、毎年、子供を集めてホタル  
観賞会があります。小さいころから参加していて  
「ホタルのことをもっと知りたいなあ」と興味をもつよう  
になりました。そんな時、ホタル保護の会の方から  
「ホタルや川のことを調べたりホタルを大切にするホタ  
レンジャーの活動を始めよう」という話がありました。  
そこでホタルに興味のある私たち32名が集まって  
『箱島子どもホタルンジャーの会』をつくりました。  
3つの班に分かれて班の旗をつくり、活動する時の  
約束を決めました。①ホタルを楽しく学ぶ。②川虫の  
観察をよくする。③勝手な行動をしない。  
私たちは、ホタル保護の会の方にいろいろ教えてもらいな  
がら、ホタルや川や自然を大切にする活動に取り組んで  
います。

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト



# 箱島こどもホタルンジャー



ウォークラリー  
クイズにこたえてとんどん  
歩こう!

1年生	6名
2年生	3名
3年生	14名
4年生	6名
5年生	3名

合計 32名

◆活動レポート用紙は、活動をした子どもたちが中心に記入してください。

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

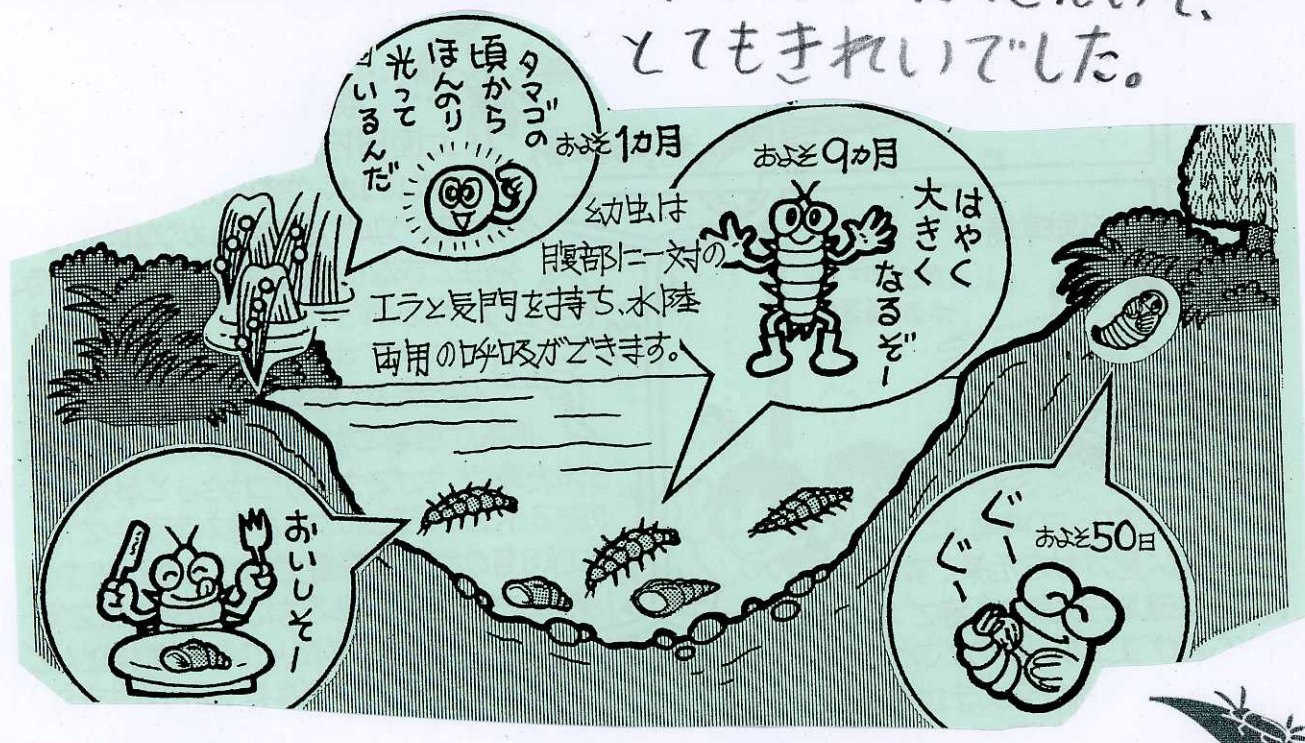
# ホタル 観賞会

6月23日(土)

6月はじめにゲンジボタルが光りはじめます。6月下旬には、ハイクホタルも光りはじめとてもきれいです。ホタル観賞会では、公民館でホタルがどのように育つのかホタルの一生やえさになるカワニナのことなど、ためになる話を聞きました。その後、みんなが保護地にホタル



を見に行きました。ゲンジボタルは4秒光り、杉の木の上の方まで飛んで行きました。ハイクホタルは草むらの上でチャカチャカ光っていました。ホタルがたくさんいて、とてもきれいでした。



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 活動テーマ①ホタル第一保護地の水はどこからどこへ

7月29日(日)に、ホタル第一保護地の水がわき出る戸所から吾妻川に合流する所まで、ゴミをひろったり、水生ごん虫や植物の様子などを観察したり、ワークリーのクイズをこたえたりしながら、みんなで川ぞいを歩きました。



上流でカワニナの言説明を聞き、また石をひろてみると小さいカワニナがたくさんついていました。少し下流になると親指くらい大きなカワニナがいたのでびっくりしました。上流は水がきれいでもサワガニもいました。

川ぞいを歩いていると戸所のおじさんが昔の話をしてくれました。川でお米とくほよ水がきれいだったことや、映画館やパチンコ屋のあったことを教えてくれました。さらに、歩いてくるとかぶや虫や蚊のぬけかみを見つけたり、シロコシの実という木の実は食べられたりしました。



下流では、川に入って水生ごん虫を観察しました。石のうらぐらには、クワガタがはりついていました。魚つりのえさに使うと聞きました。クイズでは、昔のトビやマスなどのこよなやとで特強になりました。

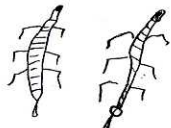
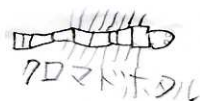


活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 活動テーマ②「箱島のほたるはゲンジとヘイケだけじゃない!？」 8月10日(金)19:00～



クロマドホタルのスケッチ



ホタルがほとんどいなくなると  
 思ったら飛はない虫のホタルが  
 いると聞いて、みんなで観察に行  
 きました。ホタル保護会の方に案  
 内してもらって、クロマドホタルが土手の  
 草むらの中でたくさん光っていました。  
 みどり色の光で近づくと消え  
 てしまいました。よう虫しか光らないと  
 聞いてびっくりしました。  
 つかまえて公民館にもってきて  
 みんなでクロマドホタルをアツクしました。  
 よう虫はあんなすがたをしいたんだと  
 わかりました。

◎クロマドホタルについてわかったこと

- ①朝日にあたらないしぬった草むらにいます。
- ②虫の時にしか光りません
- ③一度光が消えたらなかなか光りません。「ぬき足、さし足、しのび足」で見に行きましょう。
- ④クロマドホタルは、カタツムリをえさにたべています。
- ⑤こん虫だから足が6本ありました。



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト



## 活動テーマ③

「お不動さまから保護地  
周辺を探検してみよう」

9月1日(土) 9:00～

箱島不動さまの湧水は一日に  
3万トンの水がわき、日本名水百選の  
一つです。みんなでお不動さまへ

歩いて行き、昔の話をききました。  
ロックヒルダムがあって水がすき  
とあつた青い色をしていたそうです。  
木丸が集めて火の玉のように光っていたそうです。  
次に鳴沢川ぞいを歩いて下り  
県道をわたると、昔の発電所あと  
にでました。くぼちの中に大きな  
機械のようなものがありました。  
この機械のますぐ先にお不動さま  
があり水を鉄かんて引いてきたと  
聞いておどろきました。最後  
に、みんなでマスのつかみどり  
をしました。水がとてもつめ  
たかたけど、マス池に入って  
手でつかまえました。水の  
出口にマスが集まるのでたくさん  
つかまえました。マスはヌルヌル  
したけれど、とても楽しかったです。



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

# 竹島ホタルンジャー活動報告会

11月17日(土) 14:00~ テーマ④



竹島公民館でホタルンジャーの活動を地域の人に知ってもらうために、報告会をしました。ほたる保護の会の方に手伝ってもらってスライドを見せながら発表しました。町長さんや地域のちが80名くらい集まってきましたけど、みんなで感想やお手紙を発表できました。

そのあとぐんまごん虫の森矢島園長先生からホタルの一生やクワニナのことなどの話を聞きました。ホタルをいらいすやすためには、みんなできれいな川やせんだを大切にすることと光の害をたさないことを知りました。私たちはこれからも竹島の自然を大切にしていこうと思いました。



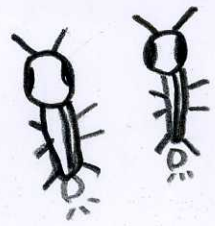


活動で工夫したこと、困ったこと

- ほたるがどんな戸所にいるか、川に入  
りて言周べたり、ほたる保護の会の方から教えて  
もらって、よくわかった。
- クロマドホテルを見に行きた時ちゃんとみれるように  
しずかに、ぬき足さし足のびで足で行った
- ホテル保護士せから吾妻川まで歩くのはたいへん  
だったけどウォクラリーのクイズをとまなずらいろいろ  
見たので楽しかった。
- 班で十カカして低学年の子のめんどうをみたり車  
気をつけて、舌重カできました。

これからやりたいこと

- ホテルは、かい中電とうの光がまらいたけど赤い光  
は見えないと教えてもらったので来年は、『かい  
中電とうに赤いテープをは、てた』というかんは  
んをたてたいです。
- おじいちゃんおばあちゃんが元気になるように、  
箱島ホテル祭りをイ行いたいです。
- 糸会文字のホイ才舎てのかんはばんを立て  
て川をきれいにしたしノてです。



気づいたこと、感じたことやおもしろかったこと  
環境大臣やみんなに伝えたいこと

ホタルンジャーの活動をはじめる前は、ホタルについて  
わからないことがたくさんあったけど、ホタル保ごの会の方に  
いろいろなお話を聞かせてもらったのでわかってきました。

・ホタルのイサのカワニナは、小さいものから大きいものまでたくさん  
いなければ、ホタルが食べられないこと。 ・ホタルは年でと  
死んでしんでしまうけど、たまごをうんで新しいホタルが光ること、

・ホタルは人里に出るけど、川や緑や自然を大切しないと  
いなくなってしまうことなど、とても勉強になりました。

クロマド ホタルはよう虫の時に光って、成虫になると  
光らないというのはとてもびっくりしました！

川に入ってカワニナやクロ虫を調べたことや、マスのつかみ  
どりはとてもおもしろかったです！！

来年もホタルがたくさん光るように、箱島の自然を  
みんなですべて守っていきたいと思います！！

環境大臣へのメッセージ！

都心にも、緑、川をきれいにするなどの、クリーン活動  
をしてほしい。都心から緑をふやし、日本をき  
れいにして下さい。

すずしい、都心にして下さい。

こちまで暑くしないで！

